

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」金沢横川校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		児童1人に対し、指導員が1人マンツーマンでついている為、児童1人のスペースを区切って支援を提供しています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		関係法令に則った職員配置で行っています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		玄関から室内、トイレに至るまで段差等は一切なく、バリアフリー化されています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		換気や空気清浄機に加え、サーキュレーターを児童のスペース毎に設置しています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		研修、ミーティングを定期的に開催し学習する機会を設けています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート以外に毎回の支援後に保護者様と児童の最近の様子や意見などをお話する時間を設けています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所内で内容を確認し、話し合い、結果をホームページで公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		現在、第三者評価を行っていません。

適切な支援の提供	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		年間を通して発達支援研究所の研修を受け、定期的に事例検討会も行っています。また、外部研修にも参加しています。	
	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		定期的にモニタリングを行い、お子様の情報を共有して、お子様1人、1人に合った支援計画書を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		「きらり」で統一されたアセスメントシートを使用しています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		お子様に必要な内容を選択し、支援計画を作成しています。また、その上で療育プログラムを作成し、支援を行っています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		支援計画に沿って療育プログラムを作成し、支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		児発管と担当指導員、他指導員がモニタリングを行い、プログラムを立てています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		継続した方がよい場合は継続し、お子様の成長や興味などに合わせて変えています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		普段は、個別療育ですが、月1回行っている小集団のきらりひろばでは集団活動を経験しています。	

	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日の朝礼や終礼、支援前に打ち合わせや確認を行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日の終礼やその日の記録で情報共有や確認を行っています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回の支援についての記録を残し、支援の様子を把握できるようにしています。
	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		最低6ヶ月に1度、定期モニタリングを行い、情報共有、支援の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童の発達や通園先、保護者様の事が分かる児童発達支援管理責任者が参加しています。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		様々な関係機関と連携を取りながら支援を行っています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○	該当者なし。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○	該当者なし。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		各関係機関の方々と情報共有を行っています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		小学校や特別支援学校の方々と情報共有を行っています。

				共有を行っていません。		
	⑳	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		各専門機関と情報共有を行っており、研修にも参加しています。	
	㉑	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		毎月行っているきらりひろばの際、利用児の兄弟姉妹児との交流する機会を設けています。	
	㉒	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		金沢市で開かれる自立支援協議会の方に積極的に参加し、地域の状況や取り組みについて意見交換等を行っています。	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		日頃から保護者様とお子様の状況をお話をして共通理解を持ち支援にあたっています。	
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○	事業所内においてペアレント・トレーニングは行っていませんが、必要に応じて関係機関の紹介、社会資源等の情報提供を積極的に行っています。	
保護者への説明責任等	㉕	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に丁寧な説明を行っています。	契約時に児発管から保護者様に伝えております。
	㉖	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		保護者様と相談の上お子様の支援計画を作成しています。また、支援内容について保護者様にご説明し同意を得て行っています。	

	③4	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		日々の支援の際やモニタリングの時にご相談を受ける事があり、その都度応じ行っています。	
	③5	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		今年度は、「ママカフェ」を行い、保護者様同士の交流の機会を設け、それぞれ保護者様が思っている事を話し合う事が出来ました。	
	③6	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		要望があった際はもちろん、事業所側からも必要に応じて提案や相談を行い様々な情報提供を行っています。	
	③7	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		ブログやInstagramを定期的に更新し、情報発信を行っています。	
	③8	個人情報の取扱いに十分注意している	○		鍵のかかる書庫にて管理しています。	事業所職員内での必要な情報共有であっても、共有方法には十分配慮して行っています。
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		それぞれの特性に合わせた配慮を行い対応しています。	
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		イベント案内を地域以外にも行っています。また、地区の子ども会や町会の行事にも参加するようにしています。	
非常時	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		それぞれのマニュアルがあり、訓練も定期的に行っています。	

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月、訓練を行っており、年2回は児童、保護者様参加で行っています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		アセスメント時に確認を行っています。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	支援中に食べ物の提供を行っていません。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例を作成して職員全員で共有しています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		月に1回校舎内で虐待防止、身体拘束の研修を行い学習に取り組んでいます。また、内部、外部研修にも積極的に参加しています。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		社内マニュアルにやむを得ない場合の対応は、明示してありますが、現在、身体拘束を行う児童はいません。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」金沢横川校

保護者等数（児童数）：5 回収数：4 割合：80 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	4					
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3			1		
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	3			1		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3			1		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	4					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	4					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2			2		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	4					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	4					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	1	1	1	1	ペアレントトレーニングがどのようなものかよくわからない	家族支援プログラムの提供はありませんが、情報の提供はさせて頂いております。ご興味がございます。

								ましたらご相談下さい。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	3			1		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3	1				
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	2		1		今年度は、「ママカフェ」を開き保護者様同士のお話する機会を設けました。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3			1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3			1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3			1		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	4					
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	3			1		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2			2		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	4					
	㉓	事業所の支援に満足しているか	3			1		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。